

もう一つの言葉「手話」を覚えてみませんか 手話奉仕員養成講座（入門編）受講者募集

手話は、耳が聞こえない人にとってコミュニケーションを取るための重要な「言語」です。手話について知り、手話を言語として表現できる人が増えることで、差別や偏見のない地域社会の実現につながります。

市では、手話について学ぶ機会として吉田町と共に「手話奉仕員養成講座」を開講します。初心者向けの講座ですので、手話が未経験の人もお気軽にご参加ください。

問い合わせ 社会福祉課 山下衆市 ☎0072



講座日程

日程	5月28日(開講式)以降、火曜日開催(全23回) 時間：午後7時15分～午後8時45分 ※カリキュラムによっては、時間が午後7時～午後9時に変更となる場合があります。
会場	牧之原市総合健康福祉センターさざんか、吉田町健康福祉センターはあとふる
対象	▶高校生以上で、市内に在住・通勤・通学している人 ▶自宅にインターネットを利用する環境がある人 ※高校生の受講は、保護者の同意と送迎が必要です。
参加費(税込)	6,050円(テキスト代、動画代)
定員	15人程度 ※申込人数が定員を超えた場合、選考となります。
申込方法	市社会福祉課まで電話で申し込みください。
申込期限	5月10日(金)

牧之原市・吉田町手話奉仕員養成講座講師団から手話をまだやったことがない人へメッセージ

皆さんが簡単なあいさつの手話を覚えて、耳が聞こえない人と会った時に「こんにちは」や「ありがとう」など手話で表してくれたら、温かいまちになります。私たちと一緒に楽しく手話を学びましょう。



令和5年度受講生の声～受講して良かったこと～

- ・だんだん手話ができるようになっていくことが実感できて楽しい
- ・新しいコミュニケーションを知ることができた
- ・少人数だから中身の濃い学習ができた
- ・手話を覚えることは楽しい
- ・講師が丁寧に教えてくれるため早く手話を覚えることができた



令和5年度受講生

月3万円ビジネス(通称3ビズ)は、第3次総合計画の重点戦略・プロジェクト事業です。今年度は、受講生16人が全6回の講座をとおして、ビジネスの実践を進めています。

問い合わせ 秘書政策課 中山成菜 ☎0052

月3万円ビジネスって どんな講座?

- 第1回** 今の自分をまず整理。自分の夢や3年後のなりたい姿などを描く「ドリームマップ」を作ります。
- 第2回** どんなことにワクワクするのか、喜ばせたい人はどんな人なのか。自分のビジネスの具体化を始めます。
- 第3回** 商品のニーズ把握や価格設定などを学び、自分のビジネスの「価値」を高める方法を学びます。
- 第4回** 地域でビジネスを実践している人などに向けてプランを発表。感想やアドバイスをもらってさらに良くなっていきます。
- 第5回** 自分の商品やサービスの魅力を伝える方法を、現役デザイナーや3ビズ実践者から学びます。
- 最終回** ついにビジネスを実践。商品づくり、展示・内装、宣伝まで、全て自分で準備して地域でマーケットを開催します。

*講座は、8年間で300人の女性の仕事づくりをサポートしてきた「choinaca合同会社」が運営しています。



1期生の取り組みを振り返って

毎回得るものが多く楽しい講座と同じくらい、「自分のやりたいこと」に向き合い悩んで、それでも前に進んでいた受講生の皆さん。回を重ねるごとにどんどん雰囲気が変わっていく姿がすごく素敵でした。そんな体験ができる3ビズ講座は令和6年度も実施予定です。「やりたいこと」がある女性の皆さん、ぜひ受講をご検討ください。

※令和6年度の募集開始は市ホームページやLINEなどでお知らせします。

わたしたちの

月3万円ビジネス

(公民連携まちづくり推進事業)



「わたしたちの月3万円ビジネス」とは?

趣味や特技を生かし、仲間と一緒に知恵を出し合って、女性が自分だけの「スモールビジネス」の創出を実践する働き方です。

市では、やりたいことをビジネスに変える力を身に付けるため、自身や仲間のワクワクを大切に、自分の等身大の「やりたいこと」と向き合うプログラムを実施しています。

